コミュニティ　交通政策　安全安心

巻潟東（まきかたひがし）インター周辺（しゅうへん）地区

（新潟県新潟市）

○ 計　画　期　間　平成 19 年度～平成 23 年度
○ 面　　積　612ｈａ
○ 交付対象事業費　1,831.8 百万円
○ 市人口　776,468 人

ポイント　豊かな暮らしと地域間の連携を実現する拠点づくり

地区概要　巻潟東インターチェンジの立地と高速バスの運行という恵まれた立地環境を活用し，地域の人々の豊かな暮らしの創出と，地域間の連携を実現する玄関口にふさわしい拠点づくりを進める。

目　　標　地域間連携の強化に向けたまちづくり交流拠点を創造すると共に，従来からの交通結節点機能と連携した都市基盤の整備や安全快適な暮らしを支える生活基盤の向上を図る。

指　　標

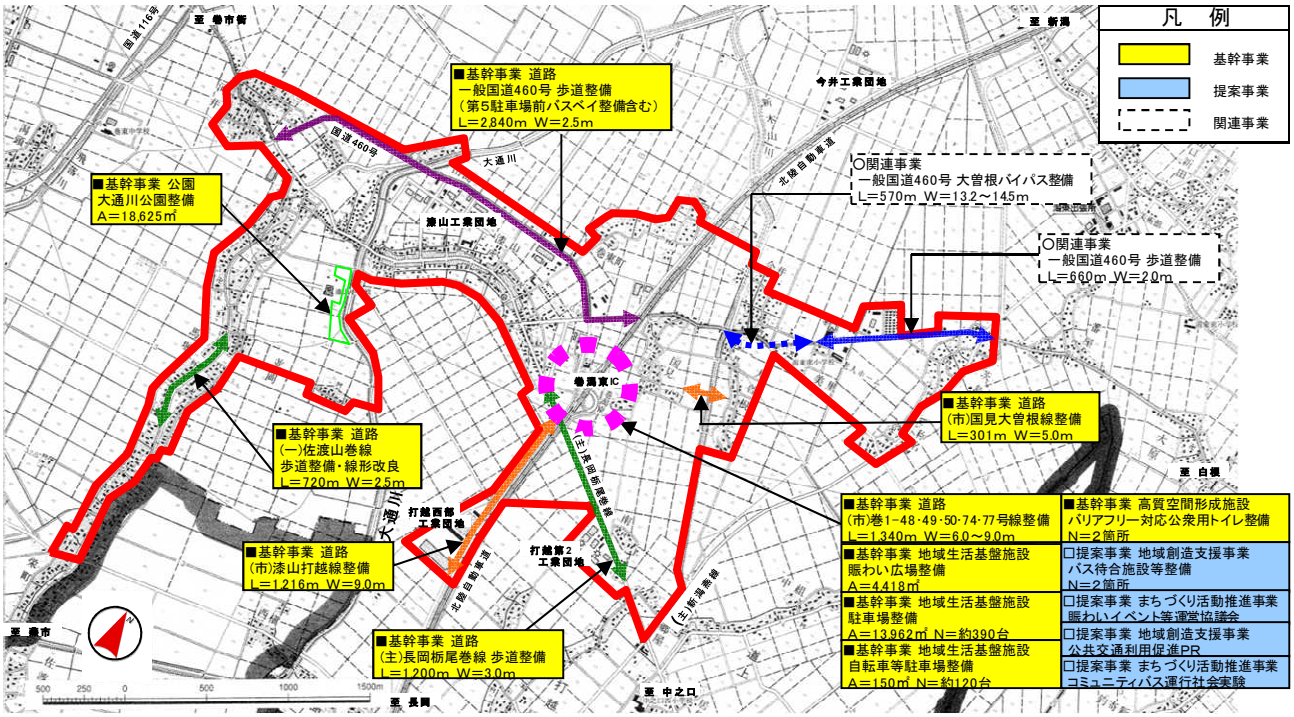
市町村合併前の旧３町村の地域間連携と巻潟東インター周辺の生活環境を改善することを目標とした。

指　標	従前値	目標値	実績値
まちづくり交流イベント回数	0　（H18）	→　10　（H23）	→　10　（H23）
インター周辺路上駐車台数	60　（H18）	→　0　（H23）	→　0　（H23）
交通事故発生件数	92　（H17）	→　80　（H23）	→　42　（H23）

事業内容

基幹事業（1,799.5 百万円）→道路（10 路線，総延長 7,617m），公園（1 箇所 18,625 ㎡），賑わい広場（1 箇所，4,418 ㎡），駐車場（2 箇所，13,962 ㎡，390 台），自転車等駐車場（2 箇所，150 ㎡，120 台），バリアフリー対応公衆トイレ（2 箇所）

提案事業（　32.3 百万円）→バス待合施設等整備（2 箇所），公共交通利用促進ＰＲ，賑わいイベント等運営協議会，コミュニティバス運行社会実験



完了地区　新潟県

地区の現況と課題

合併前までは 3 町村にまたがる地域であり，現在は新潟市の西の玄関口として地域の一体化促進，連携強化が求められているが，合併前の旧町村市街地から離れていたため都市基盤，生活基盤の整備が立ち遅れてきた地域である。そのため，地域のまちづくり交流拠点の形成と快適な暮らしを支える環境整備が求められている。

・路上駐車状況（整備前）

・路上駐車状況（整備後）

提案事業の特徴

賑わいイベント等運営協議会

巻潟東インター周辺地域の連携強化，一体化促進にむけて，賑わい広場や駐車場空間を，地域住民の要望に応じた産地直売等の地域振興イベントや地域防災活動，地域情報発信等のまちづくり交流イベントなど，周辺の美化清掃活動などとあわせて，地域住民のまちづくり意識の向上，まちづくり活動参加の場として活用を図るソフト事業を展開する。

計画策定プロセス

巻・潟東ＩＣ周辺開発構想実行委員会の設置

インター周辺の駐車場整備等に取り組んできた合併前の旧３町村で設立した「巻・潟東ＩＣ周辺開発連絡協議会」とパーク＆ライド推進プロジェクトに取り組んできた新潟県巻地域振興局が発足させた「巻・潟東ＩＣ利用者対策連絡会」の両者が合同で「巻・潟東ＩＣ周辺開発構想実行委員会」を設置した。

実行委員会とワーキング

地域住民，企業団地事業者，高速バス利用者を対象にアンケートを実施し，計 9 回のワーキングと 4 回の実行委員会を経て，今後の巻潟東インター周辺地区の基本構想を策定した。

・ビオトープづくり